

ISS・きぼう ウィークリーニュース

International Space Station (ISS) / Japanese Experiment Module "Kibo"

WEEKLY NEWS: Vol. 519



日本に帰国後初の記者会見に参加する星出宇宙飛行士（出典：JAXA）

トピックス

星出宇宙飛行士が ISS 長期滞在後初めて日本に帰国、記者会見などに参加

2012年11月に国際宇宙ステーション(ISS)第32次/第33次長期滞在クルーとしての任務を終えて地上に帰還した星出宇宙飛行士が、2月12日、長期滞在後初めて日本に帰国しました。

2月13日、星出宇宙飛行士はJAXA東京事務所で記者会見を行い、ISS長期滞在の様子を紹介した後、報道関係者からの質問に答え、帰還後のリハビリテーションや滞在中の活動について語りました。

リハビリテーションに関する質問に、星出宇宙飛行士は、前回のスペースシャトルミッションと比べて長期間だったが、ISSの運動器具や運動メニューの効果により予想外に筋肉が衰えなかつた一方、バランス感覚を戻すのに3週間位かかつたのが新たな発見だったと答えました。

また、3回実施した船外活動に関する質問には、日本独自の宇宙服の研究などに、得られた成果をフィードバックした

いと述べました。

星出宇宙飛行士は3月上旬までの予定で日本に滞在し、関係者とのデブリーフィング(技術的な報告会)や、日本各地で開催される一般向けのミッション報告会などに参加する予定です。

Website info

星出宇宙飛行士 ISS 長期滞在
http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/hoshide/
星出宇宙飛行士 Twitter
https://twitter.com/Aki_Hoshide

今週の国際宇宙ステーション



最初のISS構成要素打上げから 5199 日経過

48P は大気圏再突入を行いミッション終了、新たに 50P が ISS へ到着

第34次長期滞在クルーのフォード宇宙飛行士らは、科学実験やメンテナンス作業など、6名体制での国際宇宙ステーション(ISS)運用を引き続き行ったほか、プログレス補給船(48P)の分離とプログレス補給船(50P)の到着に向けた準備などを実施しました。

48Pは、2月9日午後10時15分にISS

から分離し、約4時間後に軌道離脱を行い大気圏に再突入し、搭載したISS船内の廃棄品とともに太平洋上へ安全に投棄されました。

50Pは、2月11日午後11時41分にロシアのソユーズロケットにより、カザフスタン共和国のバイコヌール宇宙基地から打ち上げられ、2月12日午前5時35

分にISSへドッキングしました。

Expedition 34 Crew

ISS滞在 111 日経過

ケビン・フォード (コマンダー、NASA)
オレッグ・ノヴィツキー (ロシア)
エヴグエニ・タレルキン (ロシア)

ISS滞在 53 日経過

クリス・ハドフィールド (CSA)
トマス・マーシュバーン (NASA)
ロマン・ロマネンコ (ロシア)



マランゴニ対流実験などを継続、MAXI サイエンスニュース最新号公開

「きぼう」日本実験棟船内実験室では、流体実験ラックの流体物理実験装置 (FPEF) を使用して、「マランゴニ対流におけるカオス・乱流とその遷移過程」(Marangoni Exp/MEIS) 実験の第 5 シリーズを継続しています。本実験は 2 月中旬頃まで実施する計画です。

勾配炉ラックの温度勾配炉 (GHF) では、「微小重力下における TLZ 法による均一組成 SiGe 結晶育成の研究」(Hicari) 実験の準備作業を引き続き行っています。

「きぼう」船外実験プラットフォームで

は、ポート共有実験装置 (MCE) に搭載した 5 種類のミッション機器による実験運用を継続しています。また、宇宙環境計測ミッション装置 (SEDA-AP) と全天 X 線監視装置 (MAXI) の観測運用、超伝導サブミリ波リム放射サウンダ (SMILES) の後期運用が続けられています。

ホームページでは、MAXI サイエンスニュースを随時掲載しています。最新号の 45 号では、MAXI による観測と X 線天文衛星「すばく」による観測の連携により成功した、X 線パルサーの最強磁場の発見

についてお伝えしています。

そのほか、白鳥座で極超新星の痕跡を発見した可能性など、毎号大変興味深い話題を掲載していますので、ぜひご覧下さい。

Website info

マランゴニ対流実験紹介ページ

<http://iss.jaxa.jp/kiboe/exp/theme/first/marangoni/>

白鳥実験紹介ページ

<http://iss.jaxa.jp/kiboe/exp/theme/first/hicari/>

ポート共有実験装置 (MCE)

<http://iss.jaxa.jp/kiboe/exp/ef/mce/>

MAXI サイエンスニュース

<http://iss.jaxa.jp/kiboe/exp/ef/maxi/news.html>

「きぼう」での実験 (各実験の詳細は[こちら](#))

<http://iss.jaxa.jp/kiboe/exp/>

インフォメーション

2月 21 日 (木) 開催 星出宇宙飛行士ミッション報告会参加者募集中！

JAXA は、第 32 次 / 第 33 次長期滞在クルーとして国際宇宙ステーション (ISS) に滞在した星出宇宙飛行士による ISS 長期滞在ミッション報告会を、2 月 21 日 (木) に有楽町朝日ホール (東京都千代田

区) で開催します。本報告会への参加者を募集しています。

参加は無料ですが事前申込みが必要です (高校生以上が対象、定員 700 名、応募者多数の場合は先着順)。詳細はホームページ

をご覧ください。皆様のご参加をお待ちしています。

Website info

星出宇宙飛行士 ISS 長期滞在ミッション報告会

～宇宙の家「きぼう」で過ごした 124 日間～

http://stage.tksc.jaxa.jp/astrosym/rep_hoshide/

3月 9 日 (土) 開催 「こうのとり」シンポジウム参加者募集中！

宇宙ステーション補給機「こうのとり」(HTV) のシンポジウムを、3 月 9 日 (土) に日本科学未来館 (東京都江東区) で開催します。本シンポジウムでは、日本初の宇宙補給船「こうのとり」がもたらした技術やソフトパワーを振り返り、今後の貢献と将来を展望します。また、「こうのと

り」と「きぼう」展も同時開催します。

参加は無料ですが事前申込みが必要です。詳細はホームページをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしています。

Website info

宇宙ステーション補給機「こうのとり」シンポジウム

<http://stage.tksc.jaxa.jp/astrosym/htv/>



「こうのとり」3 号機 (出典: JAXA/NASA)

more information

▶ 筑波宇宙センターの展示施設「プラネットキューブ」にて企画展「The Earth Museum」開催中！(5 月 12 日(日)まで)

http://www.jaxa.jp/visit/tsukuba/topics_j.html

国際宇宙ステーション (ISS) に滞在する宇宙飛行士、そして陸域観測技術衛星「だいち」(ALOS) のふたつの視点がとらえた膨大な画像の中から、選りすぐりの画像をご紹介します。また、ISS から撮影された地球の静止画を連続させて動画のように編集したタイムラプス映像や、ISS と「だいち」の模型も併せて展示します。入場は無料です。ぜひ、ご家族やお友達と一緒にご覧ください。

ISS・きぼう ウィークリーニュース 第519号

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター
ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> お問い合わせ <https://ssl.tksc.jaxa.jp/iss/help/>

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/>

※特に断りのない限り日付は日本時間です。

※「ISS・きぼう ウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本 ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。